

人も地球も健康に

Yakult

株式会社ヤクルト本社

第73期 中間期 株主通信

2024年4月1日 ~ 2024年9月30日

掲載内容

- 01 株主の皆さまへ
- 02 連結業績ハイライト
- 03 セグメント別業績概況
- 05 **特集** 新たな挑戦
植物素材利用食品市場への参入
- 07 ニュース&トピックス
- 09 会社情報



特集

新たな挑戦
植物素材利用食品市場への参入



世界の人々の健康で 楽しい生活づくりのために

ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り、あつく御礼申し上げます。

2024年4月1日から2024年9月30日までの経営成績につきまして、
連結の業績を中心にご報告申し上げます。

2024年12月

代表取締役社長

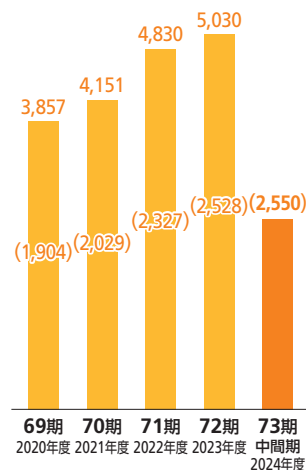
成田 裕

連結業績ハイライト Highlights of Consolidated Financial Results

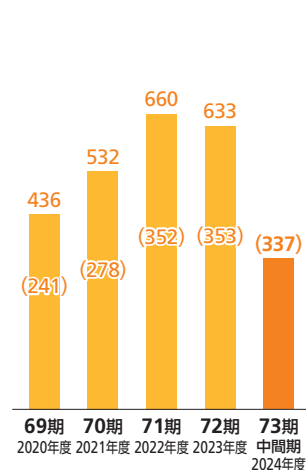
	2024年3月期 (中間期)	2024年3月期	2025年3月期 (中間期)	前年同期比	2025年3月期 予想	前期比
売上高	2,528億円	5,030億円	2,550億円	+0.9%	5,120億円	+1.8%
営業利益	353億円	633億円	337億円	△4.3%	615億円	△3.0%
経常利益	422億円	793億円	452億円	+7.2%	815億円	+2.8%
親会社株主に帰属する 中間(当期)純利益	260億円	510億円	274億円	+5.4%	520億円	+1.9%
売上高営業利益率	14.0%	12.6%	13.2%	△0.8	12.0%	△0.6
1株当たり配当金*	27.5円	55.5円	32円	4.5円増	64円	8.5円増

※2024年3月期および2025年3月期予想の1株当たり配当金については、中間配当を含めた年額で記載しています。なお、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行ったため、2024年3月期(中間期)および2024年3月期の1株当たり配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しています。

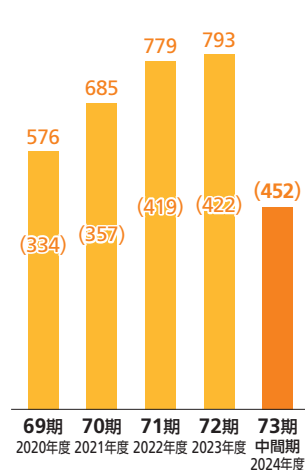
売上高(億円)
()内は中間期



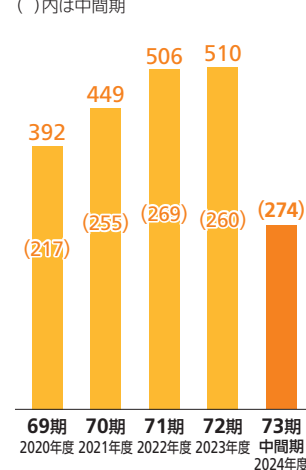
営業利益(億円)
()内は中間期



経常利益(億円)
()内は中間期



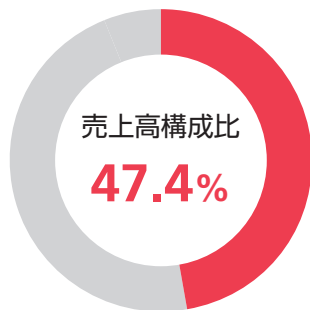
親会社株主に帰属する
中間(当期)純利益(億円)
()内は中間期



セグメント別業績概況 Financial Result by Segments

※セグメント別の売上高構成比は、セグメント間売上高の消去前金額に対する構成比です。

飲料および食品製造販売事業部門(日本)



売上高 **1,238**億円 (前年同期比：3.3% ↓) 営業利益 **225**億円 (前年同期比：17.4% ↓)

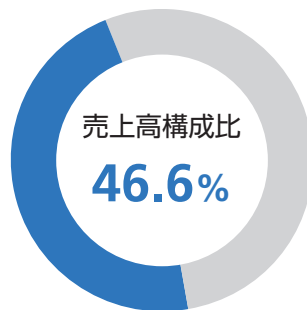
乳製品については、当社独自の「乳酸菌 シロタ株」や「ビフィズス菌 BY株」などの科学性を広く普及するため、エビデンスに基づき、地域に根ざした「価値普及」活動を展開しました。

宅配チャネルでは、「Yakult(ヤクルト)1000」「ヤクルト400W」を中心に、新規のお客さまづくりを実施するとともに、既存のお客さまへの継続飲用の促進を図りました。また、宅配組織の強化を図るため、ヤクルトレディの採用活動や働きやすい環境づくりを進めました。

店頭チャネルでは、「Newヤクルト」シリーズや「Y1000」を中心に、視認性の高い売り場を展開するとともに、消費者キャンペーンの実施に合わせて、店頭プロモーションスタッフによる「価値普及」活動を重点的に行いました。

商品別では、「ジョア」シリーズについて、4月にパッケージデザインをリニューアルするとともに、8月からSNSを活用したキャンペーンを実施し、ブランドの活性化を図りました。

飲料および食品製造



売上高 **1,216**億円 (前年同期比：8.5% ↑) 営業利益 **205**億円 (前年同期比：25.7% ↑)

米州地域

売上高 **494**億円 (前年同期比：25.5% ↑)

米州地域においては、ブラジル、メキシコおよび米国で「ヤクルト」などを製造、販売しています。

米国では、広報活動などによる販売支援を強化するとともに、取引店舗数の増大などに努めた結果、実績は好調に推移しました。また、今後の需要増加に対応するため、第2工場の建設の準備を進めています。

ブラジルやメキシコでは、宅配・店頭の両チャネルにおける販売体制強化を図り、売り上げの増大に努めました。

より詳細な財務情報は、当社ホームページの「IR情報」で各種資料をご覧ください ▶



販売事業部門(海外)

アジア・オセアニア地域

売上高 **659**億円 (前年同期比: 2.4% ↓)

アジア・オセアニア地域においては、シンガポール、インドネシア、オーストラリア、マレーシア、ベトナム、インドおよび中国などで「ヤクルト」などを製造、販売し、アラブ首長国連邦(UAE)などでは「ヤクルト」などを輸入販売しています。

ベトナムでは、4月に「ヤクルトライト」を発売し、積極的に販売促進策を展開するとともに、宅配組織の拡充と新規取引先の増加に努めた結果、実績は好調に推移しました。

インドでは、7月から同国で人気のある風味を取り入れた新商品「ヤクルトライト マンゴー風味」を発売し、売り上げの増大に努めました。

中国では、5月に発売した「ヤクルト ピーチ風味(鉄プラス)」が好調に推移したものの、経済回復の遅れや消費鈍化などにより、売り上げに影響を受けました。今後も、短期的・中期的な視点で施策を展開し、実績回復に取り組んでいきます。

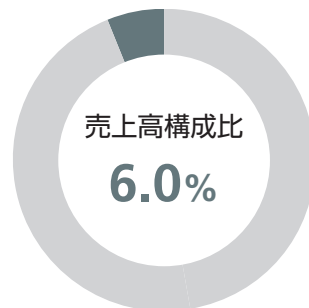
ヨーロッパ地域

売上高 **62**億円 (前年同期比: 22.6% ↑)

ヨーロッパ地域においては、「ヤクルト」などをオランダで製造し、同国を含め、ベルギー、イギリス、ドイツ、オーストリアおよびイタリアなどで販売しています。

同地域では、商品リニューアル、広告展開による販売促進強化およびSNSなどを活用した広報活動などの実施により、実績は好調に推移しました。

その他事業部門



売上高 **156**億円 (前年同期比: 16.1% ↓) 営業利益 **4**億円 (前年同期比: 57.4% ↓)

化粧品については、「パラビオ」シリーズから、9月に「パラビオ ACセラム サイ(スペシャルプログラム セット)」を数量限定で発売しました。また、「ヤクルト 薬用アパコート S.E.<ナノテクノロジー>」の販売促進策を展開し、売り上げの増大に努めました。

医薬品については、がん関連医療用医薬品の高田製薬(株)への販売移管・製造販売承認の承継に関する基本合意書に基づき、5月に「エルプラット」の販売移管が完了しました。その他の製品についても4月から順次販売移管を行っています。引き続き、関係各所に十分配慮しながら、販売移管・製造販売承認の承継を進めていきます。

プロ野球興行については、各種イベントやさまざまな情報発信を行うなど、積極的なファンサービスに取り組み、入場者数および売り上げの増大に努めました。

新たな挑戦 植物素材利用食品市場への参入

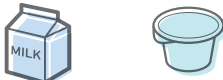


長期ビジョン「Yakult Group Global Vision 2030」および「中期経営計画(2021-2024)」において、今後の新たな事業の柱(第3の柱)と位置づけ、2024年10月から参入した植物素材利用食品市場への取り組みをご紹介します。

植物素材利用食品とは？

植物素材を原料とした
植物性ミルクや
植物性ヨーグルトなどの総称

植物性ミルク 植物性ヨーグルト



「からだ」にも「環境※」にも
やさしい素材



※動物性原料に比べ、植物素材はCO₂排出量が少ない原料です。

植物素材利用食品市場は どれくらい成長しているの？

2023年～2030年の間に世界で
年平均成長率 **12.2%**[※] (予測)

※出典：グローバルインフォメーション
<https://www.gii.co.jp/report/dmin1390185-global-plant-based-foods-market.html>



なぜヤクルトが植物素材利用 食品市場に参入するの？

ヤクルトの経営資源である乳酸菌や健康機能素材と発酵技術に、植物素材を組み合わせ、世界で拡大する植物素材利用食品市場へと事業領域を拡大することで、当社のコーポレートスローガンである「人も地球も健康に」の実現をより一層推進します。

社会環境の変化

原材料の環境・サステナビリティ対応



健康ニーズによる
植物素材利用食品市場の拡大



新たなカテゴリの創出

乳製品



健康飲料



植物素材利用食品

飲料食品
事業の
第3の柱

植物素材利用食品の新ブランド

豆乳の力

3品とも乳製品を
使用していないから、
乳アレルギーの方でも
食べられるよ！



豆乳を生きた乳酸菌とビフィズス菌で発酵させて作ったはっ酵豆乳食品です。

10月7日からスーパーマーケット、コンビニエンスストアで新発売！

「豆乳の力
プレーン」

(110g)

「豆乳の力
ブルーベリー」

(110g)



特定保健用食品



- 1日当たり2個(220g)を摂取することで、**血清コレステロール**を低下させるはたらきがある大豆たんぱく質を含んだ**特定保健用食品**です。

許可表示

本製品は豆乳を原料とし、血清コレステロールを低下させるはたらきがある大豆たんぱく質を摂取しやすいように工夫されているので、コレステロールが気になる方の食生活の改善に役立ちます。

食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、
食事のバランスを。

「豆乳の力
プレーン無糖」

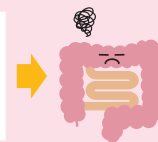
(400g)



吸収しやすい大豆イソフラボン

グリコシド型イソフラボン

糖 — アグリコン
糖と一緒にいる



そのままでは、
普通の豆乳の
イソフラボンは、
腸で吸収されにくい。

アグリコン型イソフラボン

糖 ✂ — アグリコン
糖が切り離されている



発酵された豆乳の
イソフラボンは、
腸で効率よく
吸収されます！



詳しい情報は
WEBで公開しています ▶



News & Topics

ニュース & トピックス



「ラクトデュウ S.E.クリーム」をリニューアル発売

2024年10月1日、乳酸菌生まれの保湿成分を配合した高保湿スキンケアシリーズ「ラクトデュウ」から「ラクトデュウ S.E.クリーム」をリニューアル発売しました。従来品にオリジナル保湿成分ビフィズス菌はっ酵エキス(大豆)などを新たに配合したほか、オリジナル保湿成分HBヒアルロン酸(持続型)を増量したことで、さらにうるおいが持続するエイジングケア*商品に進化しました。たっぷりのうるおいで、ふっくらとしたハリに満ちた素肌へと導きます。

※年齢に応じたお手入れのこと。



敬老の日のお祝いにヤクルトレディが一人暮らしの高齢者へ「カーネーション」をプレゼント



2024年9月7日から14日にかけて、全国のヤクルトレディが「愛の訪問活動」*で訪問している一人暮らしの高齢者を対象に、「敬老の日 お花プレゼント」を実施しました。これは、「愛の訪問活動」の一環で、2005年の創業70周年記念企画として各自治体と連携のもとに始まり、例年大変喜ばれています。今年も約3万人の高齢者の方に、メッセージカードを添えた紫色のカーネーションの生花をヤクルトレディがお届けしました。

※ヤクルトレディが商品をお届けしながら、安否確認をしたり、お話し相手になったりすることを目的とした社会貢献活動です。

アメリカジョージア州バートウ郡にアメリカヤクルト第2工場を建設

アメリカヤクルトでは、2014年にカリフォルニア州で「ヤクルト」の生産を開始し、2019年には販売エリアをアメリカ全土に拡大したことで、販売実績は順調に伸長しています。今後もさらなる伸長を見込んでいることから、2024年10月、ジョージア州バートウ郡でアメリカヤクルト第2工場の建設を開始しました。環境に配慮した工場として、生産体制を強化するとともに、多様化するお客さまのニーズに対応してまいります。



● Yakult豆知識

「ミルミル」「ミルミルS」「BF-1(ビーエフワン)」「プレティオ」などの紙容器入り乳製品用のストローを、2024年3月中旬から順次、植物などの生物由来の原料で作られたバイオマスプラスチック*を配合したストローに変更しています。

※植物などのバイオマス(生物資源)を化学的または生物学的に合成し原料としたプラスチック。

商品情報はこちらからご覧ください ▶



「Yakult(ヤクルト)1000 糖質オフ」を関東1都3県で発売

2024年11月1日、乳製品乳酸菌飲料「Yakult(ヤクルト)1000 糖質オフ」を関東1都3県(東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県)で発売しました。糖質・カロリー・甘さを気にするお客さまのご要望にお応えして、「Yakult(ヤクルト)1000」に比べて糖質・カロリーを低減(32%オフ)し、より甘さを控えた商品です。「Yakult(ヤクルト)1000」と同様に、生きた「乳酸菌 シロタ株」が1本(100ml)に1,000億個含まれています。



中国ヤクルトおよび広州ヤクルトで「ヤクルト ピーチ風味(鉄プラス)」を発売



中国ヤクルトおよび広州ヤクルトは、2024年5月9日、ヤクルト独自の「乳酸菌 シロタ株」を100億個含み、鉄を配合した「ヤクルト ピーチ風味(鉄プラス)」を発売しました。近年、健康への関心が高まる中国では、乳酸菌飲料市場においても栄養成分が配合された商品の需要が伸びています。市場のニーズに応えるとともに、中国で人気のあるピーチ風味にすることで需要を喚起し、売り上げの増大を図ります。

「統合報告書2024」の公開

ヤクルトグループの持続的な企業価値向上のための取り組みについて、ステークホルダーの皆さまにより一層ご理解いただくことを目的に、2023年度の財務情報・非財務情報を体系的にまとめた「統合報告書2024」を公開しました。本報告書には、トップメッセージ、価値創造ストーリー、中期経営計画の内容および進捗状況、非財務資本における基盤強化に向けた取り組みなどを掲載しています。ヤクルトグループはこれからも充実した情報開示に努め、ステークホルダーの皆さまとの対話をとおして持続的な成長を目指します。



◀ 統合報告書2024

● Yakult豆知識

「ヤクルト」は、時間の経過とともに、容器の底に大切な栄養素を含む無脂乳固形分が沈むことがあります。容器を振れば混ぜられますので、よく振ってからお飲みください。

会社情報 Information

(2024年9月30日現在)

● 会社概要

商号 株式会社ヤクルト本社
(YAKULT HONSHA CO., LTD.)

設立 1955年4月9日

本店 東京都港区海岸1丁目10番30号

電話 03(6625)8960(大代表)

資本金 311億17百万円

従業員 2,907人

(注) 上記従業員数には、関係会社等への出向者452人および嘱託147人を含んでいます。

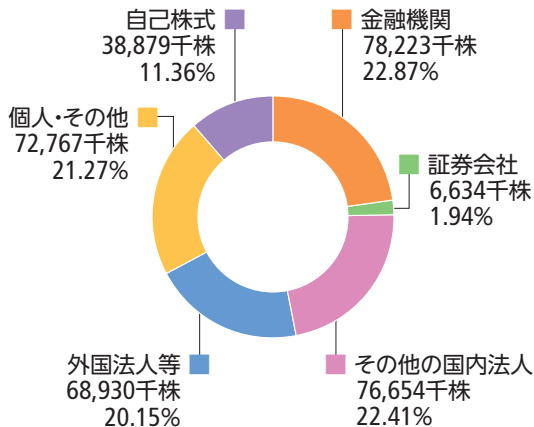
● 株式の状況

発行可能株式総数 1,300,000,000株

発行済株式総数 342,090,836株

株主数 130,223名

● 所有者別分布状況



● 役員

代表取締役社長 成田 裕 社外取締役 戸部 直子 常勤監査役 川名 秀幸

取締役 平野 宏一 社外取締役 新保 克芳 社外監査役 町田 恵美

取締役 榑良 昌利 社外取締役 永沢 裕美子 社外監査役 大河内 公一

取締役 星子 秀章 社外取締役 阿久津 聡 社外監査役 北村 聡子

取締役 島田 淳一 社外取締役 マシュー・ディグビー 監査役 小野塚 善昭

取締役 鈴木 康之 社外取締役 福澤 俊彦 *非常勤

取締役 渡辺 秀一 取締役 内藤 学

取締役 川畑 裕之

● 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	38,714	11.32
株式会社フジ・メディア・ホールディングス	12,984	3.80
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	11,477	3.36
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口	9,914	2.90
共進会	7,583	2.22
松尚株式会社	6,835	2.00
ステート ストリート バンク ウェスト クライアント トリーティー 505234	5,646	1.65
ジェーピー モルガン チェース バンク 385781	4,109	1.20
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505001	4,087	1.19
JPモルガン証券株式会社	3,401	0.99

(注) 共進会は、当社の取引先であるヤクルト販売会社を会員とする持株会です。
上表のほか、当社は自己株式38,879千株を保有しています。

● ホームページのご紹介

当社のホームページでは、商品情報、企業情報、IR情報、サステナビリティなどさまざまな最新情報を掲載しております。特に株主・投資家の皆さま向けには、トップメッセージ、決算短信、有価証券報告書のほかIRニュースなども掲載しております。ぜひご覧ください。



<https://www.yakult.co.jp/>

● 株主優待

毎年3月31日現在で100株以上ご所有の株主さま

① 当社商品詰め合わせを贈呈

- ※1,000株以上ご所有の株主さまは商品内容が異なります。
- ※ご所有期間3年以上の株主さまは化粧品の追加で贈呈します。
- ※商品の発送は、6月～7月にかけ順次行っています。

毎年9月30日現在で100株以上ご所有の株主さま

② 東京ヤクルトスワローズ オフィシャルファンクラブ(スワローズクルー)に 無料でご入会いただける権利をご提供

- ※ご所有株数によってご入会いただける会員種別が異なります。
- ※入会についてのご案内は、本誌と同封しております。

※優待内容は、毎年変わる可能性がございますのでご注意ください。

● 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年の3月31日まで

株主総会 定時株主総会 毎年6月中
臨時株主総会 必要に応じ随時

基準日 定時株主総会の議決権 3月31日
期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日

公告掲載方法 電子公告 <https://www.yakult.co.jp/>
ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社※

事務取扱場所 〒100-8241
東京都千代田区丸の内一丁目3番3号

(郵便物送付先)
(連絡先) 〒168-8507
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
☎0120-288-324

※2024年11月29日から株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関がみずほ信託銀行株式会社に変更となりました。

株式に関するお手続きについて

1. 未支配配当金のお支払い
株主名簿管理人である、みずほ信託銀行株式会社にお申し出ください。
2. 住所変更、単元未満株式の買取請求、配当金受取方法の指定など
お取引の証券会社等にお申し出ください。なお、特別口座に登録された株式の手続き(証券会社に開設した口座への振替など)に関しましては、すべて当社の特別口座管理機関であるみずほ信託銀行株式会社にお問い合わせください。



Yakult

株式会社ヤクルト本社

証券コード 2267

東京都港区海岸1丁目10番30号

TEL: 03-6625-8960(大代表) <https://www.yakult.co.jp/>